

株式会社ガードアイ

<人生 100 年時代の見守り！>

・IoT を搭載した在宅安否確認機器『ケンコウボタン』：簡単・明瞭・低価格を推進しています。

<医療・介護福祉施設にて従事するスタッフを楽にする>

・有線・無線式『ガードアイセンサー』により高齢者の転倒発見を容易にする商品です。



見守り支援者を楽にする IoT
『ケンコウボタン』
メール安否確認専用



医療・介護従事者を楽にする
『ガードアイセンサービーム』 V500LR
正確・確実、非接触



医療・介護従事者を楽にする
『ガードアイセンサーワイヤレス』
V700CT30
どこでも設置ワイヤレス



介護施設『ガードアイセンサービーム』
V500LR 設置例

得意技術

<デジタル光ビームセンサー、熱感知型無線式センサー>

正確・確実、非接触によるセンサー技術による商品づくりです。

<IoT メールによる安否確認>

無線通信技術と AWS クラウドサービスを活用した在宅安否確認技術による商品づくりです。

主要事業・主要製品

■<見守り安否確認支援者を楽にする>

『ケンコウボタン』：

個人在宅向け安否確認・見守りメールによる通報

①横浜市認定商品 ②長崎県 HP に掲載

■<医療・介護従事者を楽にする>

『ガードアイセンサー』：

病院、介護福祉施設向け（特養、老健、有料老人ホーム、グループホーム）、障がい者施設向けの見守りセンサー 全国エリア、施設ナースコール連動型

『年契約レンタルサービス』：

振込手数料がお得で、レンタル期間中の故障は無償修理とする

得意な顧客・市場分野

全国の病院・高齢者介護福祉施設市場：

顧客・市場：

<在宅安否確認> 『ケンコウボタン』：メール通報型安否確認

1 不動産賃貸オーナー・管理者 等

2 家族、地域包括ケア、居宅支援事業所、居宅訪問看護事業所 等

3 地元自治会、町内会、地域見守りネットの団体 等

<転倒転落防止> 『ガードアイセンサー』：施設ナースコール連動型見守り

4 医療・介護福祉施設 等

今後の展開について

1 「セーフティーネット住宅」の全国の賃貸管理向け業者との連携・実践を加速致します。

2 「地域包括支援ケア」「地方自治体との情報共有」による連携・実践を加速致します。

3 全国地方自治体の見守り機器として周知を実践、加速致します。

SDGs 取組

目標 3：「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」

電子技術とそのものづくりを通じて、保健・福祉を支える人々を支援し、すべての人々の健康・福祉を増進に取り組んでいます。



受賞実績

産業 Navi 大賞受賞 ガードアイセンサー 2015 年

主要設備・研究体制

『ケンコウボタン』：在宅安否確認通信ソフトウェア：

無線通信技術と AWS クラウドサービスを活用した在宅安否確認 IoT の開発

主要取引先

全国の病院、特養、老健、有料老人ホーム、グループホーム、障がい者支援センター

取引先金融機関

横浜銀行、ゆうちょ銀行、群馬銀行

名称	カブシキカイシャガードアイ 株式会社ガードアイ	代表者	藤沢 雅憲	担当窓口	藤沢 雅憲	資本金	5,000 万円	従業員数	7 名
所在地	〒 222-0023 横浜市港北区篠原町 2572-1			TEL	0120-881-924	FAX	050-3852-1194		
HP	https://www.guard-i.co.jp/			E-mail	giair@guard-i.net				